

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいの街高塚

目標達成計画

作成日: 令和 3年 8月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	(5)	指針は現状とマッチしているか日常的に精査し、当初決めた構成メンバーなどが適切か確認していきと、なお良い	定期的に身体拘束廃止にかかる対策のPDCAサイクルを実施する。	指針と委員会の名称を統一、指針と現状に齟齬が無い事を定期的に確認する。 6ヶ月
2	(17)	入浴剤はいくつかありますが、職員が選んで入れていますので、利用者に選んでもらう機会とすることを期待します。	入浴を清潔保持の目的のみとせず、気分転換、リフレッシュする機会と捉え、季節を感じるお湯を楽しんでいただく。ご利用者様に入浴剤を選んでいただく。	ゆず湯、しょうぶ湯、ヒノキ湯など季節を感じるお湯を準備する。また常に入浴剤を2種類以上準備してご利用者様の気分に合わせ入浴剤を選んでいただく。 2ヶ月
3	(18)	「外に出たい」要望の強い人、家事手伝いが少なく生活リハビリの機会の少ない人などは介護計画書との運動も図り、散歩の回数を確実にしていくことを期待します。	ご利用者様ごとに施設での生活を楽しめるように、ご本人のひととなりや意向を汲んだ介護計画書に項目を設ける実践に繋げる。	介護計画書に「外気浴」、「散歩」、「花壇の手入れ」などご本人の意向に沿ったサービスを明確化し実践に繋げる。散歩の介添えなどご家族が参加できる支援を提案する。 24ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。